

ART 79

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館

舟越 桂 私の中のスフィンクス

2015年6月27日(日)ー 8月30日(日)



FUNAKOSHI KATSURA THE SPHINX IN MYSELF

好評開催中の舟越桂(ふなごし・かつら 1951年生まれ)展。大理石の目が特徴的な人物彫刻で多くのファンを魅了してきた作家の大規模な個展です。作品と対話できるようにゆったり展示していますので、早めのご来場をお勧めします。

関連イベント

■ 記念講演会「舟越桂を語る」

8月2日(日) 14:00～(約90分)

講師：酒井忠康氏(美術評論家/世田谷美術館館長)

ミュージアムホールにて 聴講無料(定員250名、要観覧券)

■ 学芸員によるギャラリー・トーク

8月8日(土) 15:50～、16:00～(各回約60分) 会場入口に集合 聴講無料・要観覧券

■ こどものイベント「スフィンクスに会いに行く日」

8月16日(日) 14:00～16:00

アトリエ2・展覧会場にて 参加費100円(定員30名)

対象：小・中学生とその保護者(*高校生以上は別途観覧料が必要)

お申込み：7/16(木)から電話にて受付中。先着順

お問合せ：こどものイベント係 TEL 078-262-0908

■ 映画上映会「ニ(ニアイコール) 舟越桂」

制作：2004年 監督：藤井謙二郎

8月9日(日) 14:00～(126分) ミュージアムホール 無料(定員250名、要観覧券)

■ ゆかた姿でご来館の方、無料ご招待

8月8日(土)「みなとこうべ海上花火大会」当日のみ、ゆかた姿でご来館の方を対象に特別展「舟越桂 私の中的スフィンクス」へ無料ご招待いたします。

■ 書籍持参で団体割引料金

8月13日(木)～15日(土)

対象：天童荒太の『永遠の仔』『悼む人』などの舟越作品を表紙に使用した書籍をご持参の方(本人のみ)

■ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中毎週日曜日 11:00～(約15分) レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

*その他詳しい情報は当館ホームページをご覧ください

観覧料

一般1,300(1,100)円、大学生900(700)円、高校生・65歳以上650(550)円、中学生以下無料

*()内は前売料金及び20名以上の団体割引料金(高校生・65歳以上は前売なし)

*障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上を除く)

パウル・クレー

だれにもないしよ。

2015年9月19日(土)ー11月23日(月・祝)

20世紀を代表するスイス生まれの画家、パウル・クレー(1879ー1940)の謎めいた部分に迫る個展を開催します。クレーが作品に仕掛けたひそやかな暗号を紐解くとともに、「秘密」の世界に通じる存在としての子ども、さらには奇妙な動物や天使たちを描いた作品をご紹介します。また、クレー自身が「特別クラス」とランク付け、例外的に高値を付けたり、非売とした愛蔵作品40点が集結。「クレーによるクレー」ともいえる作品群をご紹介します。

関連イベント

■ 記念講演会

①「転義する個人言語ーパウル・クレーの詩学」

講師：石川潤氏(宇都宮美術館学芸員/本展企画者)

9月20日(日) 14:00～(約90分)

②「自然にく触れる」絵画ーパウル・クレーのイメージ・コード」

講師：前田富士男氏(中部大学客員教授)

10月18日(日) 14:00～(約90分)

いずれもミュージアムホールにて 聴講無料(定員230名、要観覧券)

■ 学芸員による解説会

9月26日(土) 16:00～(約45分)

レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

■ ミュージアム・ボランティアによる解説会

会期中毎週日曜日 11:00～(約15分) レクチャールームにて 聴講無料(定員100名)

*その他の関連イベント(10、11月開催)については当館ホームページをご覧ください

観覧料

一般1,400(1,200)円、大学生1,000(800)円、高校生・65歳以上700(600)円、中学生以下無料

*()内は前売料金及び20名以上の団体割引料金(高校生・65歳以上は前売なし)

*障がいのある方とその介護の方1名は各当日料金の半額(65歳以上を除く)



(洋梨礼讃) 1939年 個人蔵(スイス) パウル・クレー・センター(ベルン)寄託 ©Zentrum Paul Klee c/o DNPpartcom

クールスポット期間

9月30日(水)まではクールスポット期間として、県美プレミアム展(常設展)が半額に、特別展(「舟越桂 私の中的スフィンクス」「パウル・クレーだれにもないしよ。」)の有料チケットでの観覧者に、「ジョルジョ・モランディ展」の特別招待券(12/8～2016年1/17まで有効)を呈呈します。

展覧会

次回特別展

ジョルジョ・モランディ — 終わりなき変奏

12月8日(火)~2016年2月14日(日)



ジョルジョ・モランディ 《静物》 1948年
モランディ美術館 (ボローニャ) 蔵

20世紀イタリアを代表する画家ジョルジョ・モランディ (1890-1964) の個展を、17年ぶりに日本で開催します。瓶や容器など限られたモチーフを繰り返し描き続け、独自の絵画世界を追求し続けた孤高の巨匠の世界を、故郷ボローニャのモランディ美術館の所蔵品を中心に約100点で紹介する、絵画ファン必見の展覧会です。



ジョルジョ・モランディ 《風景》 1921年
モランディ美術館 (ボローニャ) 蔵

県美プレミアム

~11月8日(日)

館外作品を中心とした小企画展

美術の中のかたち — 手で見る造形 手塚愛子展

Stardust Letters — 星々の文

視覚に障がいのある方にも鑑賞の機会を提供する毎年恒例の企画で、作品に触ることのできる展覧会です。今年は糸を用いた手塚愛子 (1976-) の作品を展示します。今回出品される新作は、点字をモチーフとしており、触覚による体験にとどまらず、想像力を言語の領域へと広げる鑑賞を促します。



手塚愛子 《薄い膜、地下の森》 2007年
撮影:市川勝弘 (参考図版)

収蔵品によるテーマ展

VS (ヴァーサス)

— コレクション新旧対決!?

昨年度新たに当館に所蔵された作品と、それまでに収蔵してきた作品とを、複数のテーマに沿って「対決」するように展示を試みることで、新収蔵品のお披露目とともに、40数年にわたって展開してきた当館の収集活動の一端を紹介します。



奥田善巳 《ナガへの挑発》 1967年

関連イベント

■ 学芸員によるギャラリートーク

8月8日 (土) (1階)

いずれも16:00 ~ (約40分) 要観覧券・定員なし
エントランスに集合 参加無料

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜日
13:00 ~ (約45分) 要観覧券・定員なし
エントランスに集合 参加無料

神戸ビエンナーレ 2015

ニッポンのマンガ*アニメ*ゲーム 9月19日(土)~11月23日(月・祝)

会場: 当館ギャラリー棟3階

世界に類を見ない多様な表現をメディアの壁を超えて押し広げた、日本のマンガ、アニメ、ゲームを、1989年から現在までの作品に焦点をあて、総合的に展望します。

■ まちなかコンサート

9月21日 (月・祝)

アトリエ発クラシック倶楽部

<出演> 久保田巧 (ヴァイオリン)、菊地葉子 (ピアノ)

<曲目> シューマン「ダヴィッド同盟舞曲集」/ ストラヴィンスキー「イタリヤ組曲」ほか

アトリエにて 14:00 ~

大人3,000円、学生 (4歳~高校生以下) 1,500円
チケット問い合わせ先: 090-8988-2231 (菊地)

■ まちなかコンサート

10月4日 (日)

アンサンブルで ほっ

<出演> 田中潤子 (ソプラ)、北浦洋子 (ヴァイオリン)、坂本恵子 (ピアノ)、皆川隼人 (チェロ)

<曲目> メンデルスゾーン「ピアノトリオ 第1番」/ 下村正彦編曲による「日本の情景」ほか

アトリエにて 15:00 ~ 全席自由3,000円

チケット問い合わせ先: 078-367-3560 (アートフォレスト)

共催展

天野喜孝展

— 想像を超えた世界 —

~8月30日(日)

会場: 当館ギャラリー棟3階

10:00~18:00 (入場は17:30まで)
※金・土曜日の夜間開館はいたしません。
※8月30日(日)は15:00まで。



(DEVA LOKA) 2008年 © YOSHITAKA AMANO

画家、キャラクターデザイナー、イラストレーターとして国際的に活躍する天野喜孝 (1952年静岡県出身) の活動の軌跡、初期から最新作までを体系的にまとめた本格的な展覧会です。豊かな想像力と新奇な発想力で時代の最前線で活躍してきた作家の活動の集大成を、200点以上の絵画やデザイン画、オリジナルアニメ映像に加え、自身が絵付けを施した陶器などの作品を通してご紹介いたします。

2015 県展

8月1日(土)~22日(土) 入場無料

会場: 原田の森ギャラリー 本館2階大展示室

※会場へのアクセス方法は、巻末の地図を参照してください。

兵庫県内の芸術振興に寄与することを目的に、1962年から開催されてきた公募展です。今年も絵画、彫刻・立体、工芸、書、写真、デザインの6部門を設け、観覧無料です。県内から寄せられた力作の数々をぜひご覧ください。

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 美術館の調べ

8月1日 (土)

大村優希恵 フルートリサイタル

<演奏曲目> A. ジョリヴェ「フルートと弦楽のための協奏曲」/ G. フォーレ「シシリエンス」ほか

<出演者のひと言> 様々な音楽にのせて、フルートの音色を皆様にお届け出来れば幸いです。◎大村優希恵 (フルート、第16回びわ湖国際フルートコンクールアドヴァンス部門入選。京都市立芸術大4回生) ◎酒井さやか (ピアノ、第16回松方音楽賞奨励賞受賞。京都市立芸術大3回生) エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



大村優希恵 酒井さやか

■ 美術館の調べ

8月8日 (土)

釈迦郡洋介、村上淳一郎

デュオリサイタル

<演奏曲目> シューベルト「アルペジオネソナタ (ヴァイオリン版) 短調 D821」ほか

<出演者のひと言> 2人から溢れる熱い音色を浴びに来てください。これは、この夏の序章にしか過ぎない!!

◎釈迦郡洋介 (ピアノ、第19回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。松方ホール音楽奨励賞受賞。相愛大、神戸女学院大、神戸山手女子高校音楽科各非常勤講師)

◎村上淳一郎 (ヴァイオリン、トリエステ国際コンクール、ヴィットリオ・グイ国際コンクールで優勝。現在、ケルン放送響ソロ首席ヴァイオリン、バイエルン放送響、ゲヴァントハウス響などにもゲスト首席として出演)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



釈迦郡洋介 村上淳一郎

■ 美術館の調べ

8月15日 (土)

菅田真弓 ピアノリサイタル

<演奏曲目> ドビュッシー「映像第1集 (1. 水の反映 2. ラモーを讀んで 3. 運動)」/ ベートーヴェン「ピアノソナタ第30番」ほか

<出演者のひと言> 4期にわたる作曲家の様々な思いと背景をピアノにのせてお届けします。お楽しみください。

◎菅田真弓 (兵庫県高等学校独唱独奏コンクール優秀賞併せてサンテレビ賞受賞。モーツァルテウム音楽大夏期国際アカデミー終了。クオリア音楽コンクール第1位。京都市立芸術大4回生)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



菅田真弓

■ 美術館の調べ

8月22日 (土)

ピアノ・トリオの愉しみ

~スペイン・ドイツの風~

<演奏曲目> カタルーニャ民謡「鳥の歌」/ メンデルスゾーン「ピアノ三重奏曲第1番二短調 作品49」ほか

<出演者のひと言> スペインからチェリストのエドアルド・デル・リオ氏を迎えてピアノ・トリオをお届けします。プラハで出逢った3人のハー

モニーをお楽しみ下さい。◎木村真理子 (ヴァイオリン、同志社女子大卒業。奈良県音楽芸術協会会員) ◎エドアルド・デル・リオ・ロブレス (チェロ、マドリッド・ロドリホハーパー音楽院チェロ及び室内楽教授。タニードスレコードよりチェロとピアノによるスペイン音楽集 Joyas del Violoncello Español シリーズを録音発表) ◎植田祐加里 (ピアノ、大阪音楽大卒業。神戸音楽家協会会員)

アトリエにて 14:00 ~ 無料



木村真理子 エドアルド・デル・リオ・ロブレス



植田祐加里

■美術館の調べ

8月29日(土)

荻田潮美 ソプラノリサイタル
<演奏曲目> モーツァルト「歌劇『フィガロの結婚』より『どうとう嬢』



荻田潮美 須山由梨

しい時がきた』/中田喜直「すずしきうなじ」ほか
<出演者のひと言> オペラアリアや日本歌曲を中心に、ミュージカルのナンバーなど、聞いて下さった方に明るい気持ちになっていただける曲を集めました。◎荻田潮美(ソプラノ) 武蔵野音楽大大学院修士課程声楽専攻修了。関西二期会オペラ研修所研修生。◎須山由梨(ピアノ) 神戸女学院大卒業、同大学院音楽芸術表現専攻修了。関西二期会オペラ研修所伴奏ピアニスト。神戸女学院大音楽学部伴奏要員) アトリエ1にて 14:00 ~ 無料

■美術館の調べ

9月5日(土)

ルビンシュタインの名曲を
発掘!



アンサンブル・ポスカ

<演奏曲目> M.ブルッフ「8つの小品よりI・II」/A.ルビンシュタイン「ピアノと木管楽器のための5重奏曲」
<出演者のひと言> 結成30周年。成長した教え子たちと共に、A.ルビンシュタイン(ロシアの作曲家)の隠れた名曲をお届けします。お楽しみに! ◎アンサンブル・ポスカ=1986年、音楽教員仲間3人で結成。粉河伸行(ピアノ) 広島大卒業。兵庫教育大大学院教育専攻科芸術コース終了。県立阪神昆陽高校教諭)、山崎隆弘(クラリネット、大阪音楽大卒業。芦屋学園高校教諭)、隈本昌洋(ファゴット、大阪教育大卒業、同専攻科終了。県立香寺高校教諭)。共演=山本順子(フルート、大阪芸術大卒業。同大学院修士課程修了)、永井孝治(ホルン、ESA音楽学院卒業。フランス国立リヨン音楽院卒業) エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

■美術館の調べ

9月12日(土)

大淵雅子 ピアノリサイタル



大淵雅子

<演奏曲目> ベートーヴェン「ピアノソナタ第24番 作品78『テレゼ』/ショパン「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 作品22」/シューマン=リスト「献呈」ほか
<出演者のひと言> 土曜日の昼下がりにはピアノコンサートはいかがですか。お立ち寄り頂ければ幸いです。◎大淵雅子(ピアノ) 京都市立芸術大卒業、同大学院修了。ドイツ国立シュトゥットガルト音楽大卒業。2012年いづみホールにて日本演奏連盟主催ピアノリサイタル開催。同志社女子大講師) エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

■美術館の調べ

9月19日(土)

深井千聡 ピアノリサイタル
~芸術の秋に寄せて~



深井千聡

<演奏曲目> リスト「3つの演奏会用練習曲より『ため息』『バラード第2番』ほか
<出演者のひと言> 大好きな神戸の街の美術館で演奏させて頂けることを嬉しく思っています。芸術の秋、素敵な絵画と音楽のひとときをお楽しみ下さい。◎深井千聡(ピアノ) 京都市立芸術大、同大学院修了。ザルツブルクモーツァルトフェスティバル音楽大大学院修了。スクリャービン国際ピアノコンクール第2位) アトリエ1にて 14:00 ~ 無料

■美術館の調べ

9月26日(土)

岸 美香 ソプラノリサイタル
~ベル・エポックの作曲家たち~



岸 美香 佐田めぐみ

<演奏曲目> プーランク「歌曲集「メタモルフォーゼ」より『かもめの女王』/ドリーブ「カディスの娘たち」/デラクア「ヴィラネル」ほか

<出演者のひと言> 以前からフランス音楽だけでコンサートをしてみたいと思っていました。フランス音楽の和音のロマンチックな響きをお楽しみ頂けたら幸いです。◎岸 美香(ソプラノ) 大阪音楽大大学院オペラ研究室修了。ウィーン留学。現地国営放送ORF等に出演。帰国後はヨーロッパ各国の様々な原語での歌曲を中心としたリサイタルを開催) ◎佐田めぐみ(ピアノ) 大阪音楽大大学院専攻科修了。第27回摂津音楽祭伴奏賞受賞) アトリエ1にて 14:00 ~ 無料

舞台芸術

■落語の会

9月20日(日)

県美亭ワンコイン寄席



露の吉次 桂三歩

~人生いろいろ♪
悪事災ニャン 逃れさせたまえ~
<口演演目> 露の吉次「猫の災難」
桂三歩「悲しみよこんにちは」(桂三枝作)
<吉次のひと言> 猫にとってもまさしく冤罪、とんだ災ニャンにニャンともいえん。エピソードならぬタイの頭とシッポで酒を釣り上げようと考えた男と、猫よりも災難に会った男のお断り(猫の災難)。恩師のお通夜に集まった元クラスメートたち。久しぶりの再会に、お通夜の席はさながら同窓会の様相。まさしく人間万事塞翁が馬(悲しみよこんにちは)。◎露の吉次(つゆの・きちじ) 尼崎市出身。昭和62年露の五郎兵衛に入門) ◎桂三歩(かつら・さんぽ) 和歌山県田辺市出身。昭和56年桂三枝に入門) レクチャールームにて 14:00 500円(当日13:00から販売)

シネマサロン

■終戦70年特別企画

8月5日(水)

「ソ満国境 15歳の夏」



◎「ソ満国境 15歳の夏」製作委員会

日中戦争時下、勤労動員でソ連・満州の国境近くに送られた新京第一中学校の生徒たち。昭和20年8月、ソ連軍の爆撃が降り注ぐなか、置き去りにされた少年たちの過酷な逃避行が始まった。田原和夫氏の原作をもとに、東日本大震災で被災した福島の中学生たちの思いを重ね、中国ロケを敢行して製作された感動作。<監督> 松島哲也 <出演> 田中泯、夏八木勲
ミュージアムホールにて
①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)
前売り1,100円 当日一般1,500円 60歳以上・障がい者1,100円 小学生~高校生800円 「芸術の館友の会」会員500円

■KEN-VI名画サロン

平成27年度文化庁優秀映画鑑賞推進事業
銀幕に咲き誇る麗しのスター女優たち

8月28日(金)

「雪国」 10:30~



国境の長いトンネルを抜けると雪国であった一降しきる雪の中、許されぬ恋が燃え上がる(1957年 東宝)
<監督> 豊田四郎 <原作> 川端康成
<出演> 岸恵子、池部良

「夜の河」 14:00~

女は伝統を誇る京染めの老舗に生まれ、一筋の恋に人生の真実を求めて生きた(1956年 大映京都)
<監督> 吉村公三郎 <原作> 沢野久雄
<出演> 山本富士子、上原謙

8月29日(土)

「五番町夕霧楼」 10:30~

京都五番町夕霧楼、深紅の百日紅が咲き若い二人は純真な恋に



すべてをささげた(1963年 東映東京)

<監督> 田坂具隆 <原作> 水上勉

<出演> 佐久間良子、河原崎長一郎

「五瓣の椿」 14:00~

椿の花に込められた情念最愛の父を失った女は復讐の炎に身を投じる(1964年 松竹大船)

<監督> 野村芳太郎 <原作> 山本周五郎

<出演> 岩下志麻、田村高廣

いずれもミュージアムホールにて

1人1作品ごとに500円

■県美シネマクラシック

9月18日(金)

「旅愁」
"September Affair"



ローマからフランスに向かう旅客機に乗り合わせたピアニストのマリナと米国人技師デヴィッド。親しくなった二人はナポリで名所見物に熱中し出発時刻に遅れてしまう。ところが、その飛行機が墜落事故を起こし、二人は死んだものとされる…。"セプテンバー・ソング"のメロディに彩られたメロドラマの名作(1950年 アメリカ)

<監督> ウィリアム・ディターレ

<出演> ジョセフ・コットン、ジョン・フォンテイン

ミュージアムホールにて

①10:30 ②13:00 ③15:30(各回入れ替え)

1人800円 「芸術の館友の会」会員500円

各主催者によるイベント

■高砂流 創の書 第十回 会員展

9月1日(火)~6日(日)

ギャラリーにて

10:00~18:00(1日は14:00から、6日は16:00まで)

入場料:無料 主催:高砂会

問合せ先:078-753-0369(高砂会事務局)

■第14回障がい者公募作品展

ハートでアートこうべ2015

9月10日(木)~13日(日)

ギャラリーにて 10:00~17:00(13日は15:30まで)

入場料:無料 主催:ハートでアートこうべ実行委員会

問合せ先:078-232-4411(内線336)

(神戸市中央区社会福祉協議会)

■写真から紐解く草原植生と利用の変遷
~六甲山地 東お多福山草原のいまむかし

9月16日(水)~29日(火)

ハワイにて 開館時間に準じる(16日は13:00から)

入場料:無料 主催:兵庫県立人と自然の博物館、

東お多福山草原保全・再生研究会

問合せ先:079-559-2014

■関西民放クラブ コールまかーな
ファミリーコンサート

9月23日(水・祝)

アトリエ1にて 14:00開演(13:30開場)

入場料:無料

主催:関西民放クラブ コールまかーな

問合せ先:06-6928-4431(山田)

■全盲のヴァイオリニスト白井崇陽コンサート
9月27日(日)

アトリエ1にて 14:00開演(13:30開場)

入場料:前売り3,500円 当日4,000円

学生前売り当日共に1,000円

主催:白井崇陽応援クラブSARC

問合せ先:090-1969-3024(西山)

お子さまを預けてゆっくり美術鑑賞はいかがですか?
当館内にて一時保育を実施!!

8月22日(土)、26日(水)

詳しくは、「NPO法人子育て家族サポートふるーる」

要予約 有料 kako-o-kako@m6.gyao.ne.jp

TEL 090-3948-3719/FAX 078-755-0973

http://www.artm.pref.hyogo.jp/hoiku/index.html

